映画の国インドから、初上映5作品+アンコール7作品を紹介！

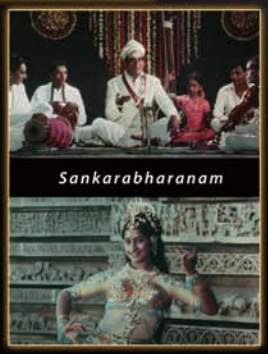
IMW Japan

インディアン ムービーウィーク 2022

パート2

INDIAN MOVIE WEEK JAPAN 2022

12.23-1.19 @キネカ大森



インディアンムービーウィーク2022 パート2

国語が存在せず、地域ごとに公用語が並立する多言語大国インド。その映画産業もまた、言語ごとに幾つにも分かれ、それぞれが独自の映画的風土をもち、各言語を母語とする観衆から厚い支持を得ています。「インディアンムービーウィーク 2022 パート２」では、ヒンディー語作品３本、タミル語作品２本を初上映します。スポーツをテーマにしながら対照的な『ボクサーの愛』と『私の夢、父の夢』、男女のポジション逆転のラブコメ『キ＆カ 彼女と彼』、荒くれ男の純情を描く『兄貴の嫁取物語』、マルチスター・アクション『ディシューム』。さらに、『マスター 先生が来る!』の一般公開で注目のヴィジャイとヴィジャイ・セードゥパティの出演作など、アンコール上映作７本も見逃せません。

兄貴の嫁取物語 Veeram

©Vijaya Productions Pvt. Ltd.

監督：シヴァ
出演：アジット・クマール、タマンナー、サンダーナム、ナーサル、アトゥル・クルカルニー
2014年／タミル語／ 160分
／映倫申請中（暴力シーンあり、PG12相当）
日本初上映 アクション コメディ ダンス

カタブツ兄貴の婚活大作戦

マドゥライ地方の村に暮らす暴れ者の5人兄弟。長兄のビナーヤガは腕っぷしが強く、村人たちからも尊敬されていたが、異性関係では超硬派で、女性との付き合いは全くなかった。それぞれの恋人とゴールインしたいのに長兄に言い出せない4人の弟たちは、策略を巡らし、村にやってきた美術修復家の女性コーペルンデビとビナーヤガとの間に恋を芽ばえさせようとする。しかし彼女の一家は全員が徹底した非暴力主義者だった。

私の夢、父の夢 Kanaa

©SK Productions

監督：アルンラージャー・カーマラージ
出演：アイシュワリヤー・ラージェーシュ、シヴァカールティケーヤン、サティヤラージ
2018年／タミル語／ 145分
／映倫申請中（G 相当）
日本初上映 ドラマ スポーツ

農村から世界を目指すスポーツウーマン

カルール地方の農村に育ったカウシは、父の影響で少女時代からクリケットが大好きで、男子に交じって草クリケットをプレーし、豪速球の投手として一目置かれていた。しかし、成長した彼女を受け入れるチームは地元にはなく、インドのナショナルチーム入りを目指すことになる。全国から集まった選手たちの中で揉まれるカウシとそれを見守る家族や地元の人々の奮闘を描き、同時に農民が直面する困難な状況にも光を当てる。

キ＆カ 彼女と彼 Ki & Ka

監督：R・バールキ
出演：アルジュン・カプール、カリーナ・カプール／ジャヤー・バッチャン、アミターブ・バッチャン（特別出演）
2016年／ヒンディー語／ 126分
／ 映倫申請中（G 相当）
IMW初上映 ロマンス ダンス

©Eros Worldwide ©Hope Productions

男女の役割分担を問い直すロマンス

キャリアウーマンのキアと、大富豪の御曹司ながら母のような専業“主婦”になりたいと願うカビールが結婚。カビールは主夫として完璧に家事をこなし家庭を築く。ビジネスで成功したキアを支える存在としてカビールに注目が集まり、彼の進歩的な夫婦観が賞讃されるが、キアはそれに嫉妬を覚えるようになる。

ディシューム Dishoom

監督：ローヒト・ダワン
出演：ジョン・エイブラハム、ヴァルン・ダワン、ジャクリーン・フェルナンデス
2016年／ヒンディー語／ 124分
／映倫申請中（G 相当）
IMW初上映 アクション コメディ ダンス

©Eros Worldwide ©H Films
©Nadiadwala Grandson Entertainment

マサラ強めのポリスアクション

クリケット国際大会での決勝戦を前に、インド代表チームの最強打者が誘拐された。試合開始前に選手を取り戻すため、外務大臣の指示により警察の特殊部隊員からなる救出チームが秘密裏に結成される。優秀な警察官カビールの配下となったのは新人ジュナイド。凸凹コンビは与えられた任務を完遂できるのか。

ボクサーの愛 Mukkabaaz

監督：アヌラーグ・カシャップ
出演：ヴィニート・クマール・シン、ゾーヤー・フセイン、ジミー・シェールギル、ラヴィ・キシャン
2017年／ヒンディー語／ 155分
／映倫申請中（G 相当）
IMW初上映 ロマンス ドラマ スポーツ

©Eros Worldwide ©Colour Yellow Productions
©Phantom Films

リアルに描かれる愛と格闘技のドラマ

ボクサーを目指すシュラワンは、所属ジムのオーナーであるバガワーンの姪スナイナーに惚れている。しかしバガワーンはそれを認めずスナイナーを政略結婚させようと考え、さらに自分に逆らったシュラワンを試合から締め出す。諦めないシュラワンは、コーチを得て別の地区からエントリーして大会を目指す。

至高の奉仕 Aramm

監督：ゴーピ・ナイナール
出演：ナヤンターラ、ラーマチャンドラ・ドゥライラージ、スヌ・ラクシュミ
2017年／タミル語／ 120分／ G
ドラマ

©KJR Studios

タミルナードゥ州の水不足に悩む僻村で、ある日4歳の女児が放置された細長い掘削孔に誤って落ちてしまう。困難を極める救出作戦の陣頭指揮に立つ、若い女性の行政長官の奮闘と苦悩を描く。

途中のページが抜けている Naduvula Konjam Pakkatha Kaanom

監督：バーラージ・ダラニダラン
出演：ヴィジャイ・セードゥパティ、ガーヤトリ、バガヴァティ・ペルマール
2012年／タミル語／ 161分／ G
コメディ

©Leo Vision

結婚式前日に転倒して頭を打ち、一時的な記憶喪失になったプレーム。念願かなっての式なのに、婚約者のことすら忘れてしまう。３人の友人たちは知恵を絞り何とか式を挙げさせようとする。

無職の大卒 Velaiilla Pattadhari

監督：ヴェールラージ
出演：ダヌシュ、サムドラカニ、アマラ・ポール、ヴィヴェーク
2014年／タミル語／ 133分／ G
ドラマ アクション コメディ ダンス

© Wunderbar Films

大学で土木工学を学んだラグヴァランは、職が見つからず鬱屈している。ようやくチャンスを掴むが、大手建設会社の御曹司と対決する。インド映画定番の「職のない若者」をダヌシュが好演。

シャンカラーバラナム 不滅のメロディ Sankarabharanam

監督：K・ヴィシュワナート
出演：J・V・ソーマヤージュル、マンジュ・パールガヴィ
1979年（2015年リマスター版）
／タミル語／ 136分／ G
ドラマ 古典舞踊

©Poornodaya Art Creations

南インド古典声楽の巨匠シャンカラ・シャーストリと、彼を崇めるトゥラシ。娼家に生まれたトゥラシは神前の巫女のようにシャンカラに仕えたいと望んでいたが、残酷な運命はそれを許さない。「芸道もの」の金字塔。

ジッラ 修羅のシマ Jilla

監督：R・T・ネーサン
出演：モーハンラール、ヴィジャイ、カージャル・アグルワール、スーリ
2014年／タミル語／ 176分
／ PG12（殺傷・出血の描写あり）
ドラマ アクション コメディ ダンス

©Super Good Films

マドゥライを支配するマフィアの首領シヴァンに育てられ、その右腕として仕切るシャクティ。新任の警視総監によるマフィア取り締まり強化に危機感を持つシヴァンは、介入抑止のためシャクティを警察官にさせる。

ピザ 死霊館へのデリバリー Pizza

監督：カールティク・スッバラージ
出演：ヴィジャイ・セードゥパティ、ラミャ・ナンビーサン、カルナーカラン
2012年／タミル語／ 128分／ G
ホラー

©Thirukumaran Entertainment

マイケルは幼馴染のアヌと同棲中。ピザ配達員をしながら慎ましく暮らしている。ある夜、マイケルが配達で訪れた豪邸で、不可思議な現象が連続して起こり、彼はそこから逃れられなくなる。

マジック Mersal

監督：アトリ
出演：ヴィジャイ、サマンタ、S・J・スーリヤー、ニティヤ・メーノーン
2017 年／タミル語／ 169 分
／ R15+（肉体損壊の描写あり）
アクション スリラー ダンス

© Sony Music India, © Sri Thenandal Films

マーラン医師は貧しい人々を相手に低額で診療する人徳者。彼の周囲で医療関係者の不審死が起こり、警察の捜査で浮かび上がったのは、彼と瓜二つの奇術師ヴェトリ。２人には共通する過去があった。

料 金

1,900円（税込）均一

- 全席指定／入替制。
- 特別興行のため、各種割引・招待券・株主優待券はご使用いただけません。

チケット販売

- 劇場窓口ではご鑑賞日の2日前から、インターネットでは、ご鑑賞日の2日前から上映20分前までご予約頂けます。

上映スケジュール

- IMW公式サイト、劇場ウェブサイトに掲載します。

2022.12.23（金）～ 2023.1.19（木）

キネカ大森

JR京浜東北線［大森駅］東口 徒歩3分

東京都品川区南大井 6-27-25
西友大森店 5F
☎ 03-3762-6000
https://ttcg.jp/cineka_omori

インディアンムービーウィーク
主催 SPACEBOX
公式サイト imwjapan.com
@ImwJapan @imw_japan

2022. 11